



社協はしま

発行/社会福祉法人 羽島市社会福祉協議会

〒501-6255 羽島市福寿町浅平3丁目25番地（福祉ふれあい会館内）
TEL 058-391-0631 FAX 058-391-0632

児童センター サイエンスクラブ ～ 育ててみよう～



水に化学薬品を入れて
人工のイクラをつくりました



オジギソウなどの種を植えました



綿から糸を紡ぎました

- 紹介 P2 ・「自助」「共助」で備える災害
- 紹介 P3 ・交流から深める理解 ほか
- 紹介 P4 ・人の気持ちを考える行動を大切に
笑顔広がる学校にしよう（羽島市立小熊小学校）
- 紹介 P5 ・羽島市で見つけた地域のお宝 ほか
- 案内 P6 ・成年後見制度（第2回）
（地域包括支援センター）
- 案内 P7 ・児童センターだより

No.

241

2024. 7. 1
隔月発行

「自助」「共助」で備える災害

災害が起きたときは、被害の拡大を抑えるため「自助」「共助」「公助」の3つの連携が重要です。しかし、大規模災害では「公助」による機能に限界があります。そのため、自分たちや地域住民でできる「自助」「共助」に取り組むことが必要です。「自助」「共助」「公助」を正しく理解し実践することで、災害発生時に落ち着いて行動できることにつながります。いつ発生するか分からない災害に備えるため、「今」できることを皆さんで取り組みましょう。

じじよ 自助

自分の命は自分で守る

- 水、食料、災害用トイレ、衣服、衛生用品など備蓄品や非常持出品を準備する
- 家具や大型家電の配置を工夫し、転倒防止のため固定する
- 電話が不通の場合の安否確認として「災害用伝言サービス(171)」などを利用する
- 自宅、学校、会社がある地域の避難場所(経路)を確認する



きょうじよ 共助

地域の人で助け合う

- 日頃のあいさつや地域活動に参加して、顔の見える関係をつくる
- 災害発生時に支援を必要とする人を把握し、避難を手伝う
- 防災訓練や自主防災活動に参加して、災害時にどう行動するべきかの理解を深める
- 避難所の開設や運営に協力する



こうじよ 公助

市、消防、自衛隊などによる公的支援

- 被災者の人命救助や救護をする
- 避難所を開設して運営する
- 災害復旧・生活再建に関する対応をする



交流から深める理解

～障がいのある人とつながる～

地域住民が、竹鼻町にある障がい者福祉施設の「日中活動支援センターたけはな」を毎月1回訪問し、体操を通じた交流活動「ふれあい地域体操」を行っています。

5月15日(水)には、10名の地域の皆さんが参加して、本会オリジナルの「羽島にこここ体操」や「じゃんけんゲーム」をしたり、旅行や趣味などのおしゃべりをしたりして過ごしました。

この取り組みは、障がいのある人への理解を深めるため昨年度から始め、まもなく10回目を迎えます。回を重ねるごとに、施設の利用者と地域の皆さんとの会話も自然に増えてきました。今後もこの取り組みを続け、交流を深めていきます。



▲趣味の話題で盛り上がりました

みんなで学ぶ
福祉体験講座

みんなのアイデア聞かせてね

参加者募集

夏休み福祉
体験会

新しいカタチの「ふれあいサロン」を考えよう

日時
内容

- 7月23日(火) 10:00～11:00
ふれあいサロン活動の内容や目的を学びます。
- 8月9日(金) 10:00～11:00
「こんなふれあいサロンがあると面白いな・楽しいな」などを考えます。

会場

羽島市福祉ふれあい会館2階
地域ふれあいスペース

対象

両日とも参加できる市内在住の小学4年生～中学3年生

定員

15名程度(申込順)

参加費

無料

申込締切

7月16日(火)



羽島市社協のふれあいサロンの
詳細はコチラから



☆ふれあいサロンでは、一人暮らしの高齢者などが気軽に集い、閉じこもりの解消や介護予防などを目的に楽しく交流しています。本講座は既存のふれあいサロンとは異なる新しい取り組みについて考えます。

手話・点字を体験しませんか

福祉に興味・関心を持つきっかけをつくるため開催します。

日時
内容

- 8月2日(金) 10:00～11:45
手話体験
- 8月5日(月) 13:45～15:30
点字体験

※いずれかのみでの参加もできます

会場

羽島市福祉ふれあい会館 2階
地域ふれあいスペース

対象

市内在住・在学の小学4年生～中学3年生

定員

15名程度(申込順)

参加費

無料

申込締切

7月29日(月)

▶昨年度の手話体験



お申し込み・お問い合わせは、羽島市福祉ボランティアセンター (☎391-0631) へ

人の気持ちを考える行動を大切に
笑顔広がる学校にしよう



羽島市立小熊小学校

小熊小学校では、昨年度から、各学級でユニセフの「子どもの権利条約」を基に学級憲章を作り、それをまとめたものを小熊小の人權スローガン「人の気持ちを考える行動を大切にして笑顔広がる学校にしよう」として、全校で大切にして生活しています。

あいさつボランティアで
広がる笑顔

活動を始めた頃は、毎朝、企画委員が中心となって、校内の「あいさつロード」に立ち、登校してきた仲間にあいさつをしていました。しかし、全校の誰もが自分から進んであいさつができると良いと考え、児童玄関の外に日替わりで各学年が立ち、全校児童にあいさつをすることにしました。すると、登校してきた子がどんどん加わって、あいさつの声が広がり、同時に笑顔も広がるようになりました。

した。あいさつを交わすと自然に笑顔が生まれます。



あいさつボランティアによる朝のあいさつ活動

地域の皆さんに支えて
いただく貴重な体験活動

本校は、地域の皆さんに支えていただいている活動が多くあります。

1・2年生のサツマイモ作り、3年生の小熊音頭、5年生の米作り、その他にも様々な活動で全校

児童がお世話になっていきます。5

年生が収穫したもち米は、地域の行事で、赤飯やお餅にして振る舞われます。老人会や小熊音頭保存会の皆さんに丁寧に教えていただけるおかげで、楽しく活動ができ、地域の良さや伝統を受け継いでいくことにもつながっています。昨年度は、地域の文化祭「知風まつり」に全校で参加し、地域の皆さんと触れ合うことができました。また、高齢者施設「寿光苑」に入所している方々の手作りのタペストリーをプレゼントしていただきました。



知風まつり



タペストリー

6年生の総合的な学習では、「福祉」の学習に取り組んでおり、昨年度は、障がい者に対する理解を深め、自分達にできることは何かについて考えました。そして、「パラSPORTS」について学習したことを生かして、授業参観日に、



親子ふれあい活動でのシッティングバレーボールに挑戦

保護者の皆さんと一緒に「ボッチャ」や「シッティングバレーボール」等の競技を楽しみました。これらの学習を通して、障がい等の困難があっても、挑戦することの素晴らしさや、そのような人を応援したり支え合ったりすることの大切さを学びました。

このような学びを通して、登下校を見守ってくださる皆さんに進んであいさつをしたり、「ありがとうございます」とお礼を言ったりする子が増えてきました。今後、誰にでも温かく、笑顔で接することができる小熊小の子を目指していきます。

羽島市で見つけた 地域のお宝

地域には、自然発生的な人と人とのつながりや支え合いが存在しています。羽島市社会福祉協議会では、これを「地域のお宝」と呼んでいます。このお宝が持つ意味を考え、今のつながりを意識することで、地域の支え合いに位置づけることができます。

桑原町八神で発見！！～誰かに会える場所～

毎週月曜日から土曜日にかけて、お昼過ぎになると近所の方が集まる場所があります。かつて衣料品店だったこの場所は、不要な布やはぎれなどを使って作りたいものを作りながら、楽しくおしゃべりをする場所になっています。

以前は、店主の奥田さんが、お店を営業しながら空いた時間を利用して小物を手作りしていましたが、お店を地域の方が交流できる場にしたいと考え、近所の方を誘い、その方がさらに知り合いを誘い、自然にメンバーが増えていきました。

裁縫をしなくても、お茶を飲みに来るだけでも大丈夫です。おやつタイムは15時頃、お菓子は持ち寄りです。近所に住むひとり暮らしの男性も、時々この時間にお菓子を持って参加し、おしゃべりを楽しまれています。

いつ来ても、いつ帰っても良い場所。毎日18時30分頃まで過ごされる方もいます。その方からは「夕食の準備が遅くなるけど、こんな場所があって私の居場所になっていることを、むしろ家族は喜んでいる」。また、「時々行かないことがあると、みんなが心配して電話をかけてくれる」「毎日ここに来るで、日曜日は何しようかな～ってなる。居心地のいい場所」とお話を聞くことができました。



少し時間があれば皆さんがそこに行き、奥田さんが不在でも、ひとりで裁縫しながら留守番していることもあるそうです。

10年以上前から集まっていると聞き、もっと早く見つけることができればよかった！と思うくらい素敵な集いの場です。



生活支援
コーディネーター



穴あきしりとり

□の中に言葉を入れてしりとりを完成させてください。

☆夏のイメージがある言葉が入ります

ゆかた



① た□□た



たいふう



② 「う□」の□



③ □□□り



りんかんがっこう



④ う□□□□び



ピアガーデン



答えは6ページの下にあります

5月号で紹介したカヨイビトのお名前に誤りがありました。正しくは「高木ひふみ」さんです。お詫びして訂正いたします。

いざという時の安心のために

せいねんごうけんせいど

成年後見制度 (第2回)

成年後見制度は、認知症や知的障がい、精神障がいなどによって一人で決めることに心配や不安がある人の権利や財産を守るための制度です。

いろいろな手続きや契約のお手伝いをしたり、お金の管理などをします。

成年後見人等にしてもらえることは？

- 福祉・介護サービスの手続きや契約をする
- 病院への入院や福祉施設への入所の手続きをする
- 預貯金の管理やお金の出し入れをする
- 保険料や税金の支払いをする
- 訪問販売などで、よく分からずに購入・契約したものを取り消す
- 定期的に生活状況の確認をする など

制度を利用した場合でも、スーパーやコンビニなどで日用品の買い物を自由にすることができます。

しかし、計画的にお金を使えず無くなって困らないように、成年後見人等がお金の出し入れをお手伝いします。

※次の内容は成年後見人等にはお願いできません。

- ◆ 食事を作る、掃除をする
- ◆ 食料品などの日用品の買い物を代わりにする
- ◆ 介護をする
- ◆ 毎日のように来てもらったり、話し相手になってもらう
- ◆ 手術をする・しないを決める
- ◆ 身元保証人になってもらう など



地域包括支援センターでは、高齢者の皆さんの介護、健康や福祉、医療に関するご相談を受け付けています。

お気軽にお電話ください!!



羽島市地域包括支援センター

(足近町・小熊町・新生町・正木町・竹鼻町・福寿町・江吉良町・舟橋町)

☎394-2521 羽島市福祉ふれあい会館 1階

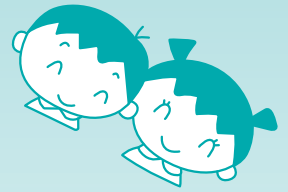
羽島市南部地域包括支援センター

(堀津町・上中町・下中町・桑原町)

☎260-5021 特別養護老人ホーム やすらぎ苑敷地内



児童センター だより



あそびケーション

- 【日 時】① 7月14日(日) 10:30~11:30
② 8月3日(土) 14:00~15:00
- 【場 所】羽島市児童センター 会議室・アリーナ
- 【内 容】① きぎゅうのモビールを作ろう
② ギネス世界記録にチャレンジ!
(挑戦の様子をビデオで撮影し審査します)
- 【対 象】小学生~高校生 各日12名
- 【参加費】無料
- 【予 約】① 6月29日(土) ~先着順
② 7月20日(土) ~先着順

おもちゃ病院

- 【日 時】7月17日(水) 10:00~12:00
8月21日(水) 10:00~12:00
- 【場 所】羽島市児童センター 会議室
- 【内 容】おもちゃの修理(無料)
※予約不要
※部品代実費負担の場合あり

夏休み物作り体験講座

- 【日 時】8月1日(木) 10:00~11:00
- 【場 所】福祉ふれあい会館2階
地域ふれあいスペース
- 【内 容】木のトラックづくり
- 【対 象】小学生・未就学児親子 20組
※未就学児は親子でご参加ください。
小学生は親子参加または一人での参加も可能です。
- 【参加費】無料
- 【予 約】7月9日(火) ~先着順

保育園幼稚園児対象 親子体験教室

- 【日 時】8月31日(土) 10:30~11:30
- 【場 所】羽島市児童センター アリーナ
- 【内 容】親子たいそう教室
- 【対 象】保育園・幼稚園(年少・年中・年長)児
親子15組
- 【参加費】無料
- 【予 約】8月6日(火) ~先着順

はっぴーサロン

★健康チェック

7月4日(木)・8月1日(木)

★みんなDeくらふと

~紙コップお魚つり~ 7月5日(金)・10日(水)
~おさんぽワンワン~ 8月7日(水)・9日(金)

★読み聞かせ講座

かりんとうさんとあそびまSHOW
7月11日(木)・8月8日(木)

★和! いいね

~ちぎり絵でうちわ作り~
7月16日(火)・18日(木)

★お誕生日手足形コラージュ作り

(手足形と写真で作品作り)
7月生まれ: 7月19日(金)
8月生まれ: 8月23日(金)

※時間は全て10:30~11:30

※参加費は無料

※健康チェック以外はすべて予約制

※将来、子育て支援活動に携わりたい方も見学(体験)していただけます。

お気軽にお問い合わせください。

はしま子育て支援チーム「子育て講座」

- 【日 時】7月25日(木) 10:30~11:30
- 【場 所】市民会館 第3会議室
- 【講 師】山下 由美子先生(公認心理師)
- 【問合せ】☎090-3447-8082(馬場)まで

お申し込み・お問い合わせは

羽島市児童センター(羽島市福祉ふれあい会館4階)

☎ 391-1226 FAX 391-1622

e-mail: jidokan@hashima-shakyo.or.jp

開館時間: 9:30~12:00、13:00~17:00

休館日: 毎週月曜日、第1・3日曜日、祝日、年末年始

議会事業報告・決算

共同募金配分金などで下記の事業を実施しました。（主な事業）

地域福祉活動の推進並びに要支援世帯等の福祉の向上

- ふれあいサロン活動の支援（延べ参加者数 3,704人）
- ひとり暮らし高齢者等を地域住民で見守る活動の支援（延べ訪問件数 5,514件）
- 生活福祉資金貸付事業への協力（新規相談件数 95件、貸付決定 8件）
- 支部社協メニュー事業助成金の交付（助成支部数 10支部）
- 年末年始事業配分金の交付（助成団体数 11団体）
- 障がい者等の福祉関係当事者団体助成金の交付（助成団体数 2団体）
- 介護予防のための通いの場への支援
- 住民自らが地域の助け合い活動について話し合い、事業展開するための「協議体」の設置・運営
- 就学援助等を受けている世帯の小中学生を対象とした学習支援（登録者数 13人）
- 「福祉会だより」、冊子「福祉会出前講座」の発行
- 「羽島市社会福祉法人連絡会」の設立支援

福祉サービス等の適切な利用のための支援

- 介護予防ケアマネジメント業務（延べ件数 1,824件）
- 介護予防支援業務（延べ件数 3,443件）
- 高齢者等に関する総合的な相談の実施（延べ件数 4,199件）
- おたっしゅ教室、認知症サポーター養成講座等の開催
- 福祉に関する総合的な相談の実施（新規相談件数 132件）
- 介護サービス相談員派遣事業の実施
- 日常生活自立支援事業（延べ支援回数 132回）
- 成年後見支援センター事業（延べ相談件数 52件）

広報・啓発活動

- 広報紙「社協はしま」の発行（隔月発行）
- ポスター「社協情報」の発行（毎月発行）
- ホームページの運営
- 社会福祉大会の開催

ボランティア活動の推進

- ボランティアセンターへの登録推進（登録団体数 84団体・登録者数 2,146人）
- ボランティア活動に関する相談・調整（延べ相談件数 49件）
- ボランティア活動保険等への加入促進
 - ・ボランティア活動保険（加入者数 1,712人）
 - ・ボランティア行事用保険（加入件数 29件）
- ボランティアグループへの助成（助成団体数 1団体）
- 障がい者福祉施設と地域住民が交流する場の支援
- 羽島ライオンズクラブとの災害協定
- キャンペーン「知らんぷりしないで、関わろう！」の実施
- 夏休み福祉体験会（延べ参加者数 20人）
- 「わたしのまちのボランティア」パネル展&相談会（来場者数 18人）

福祉教育の推進

- みんなで学ぶ福祉体験講座の開催（パラ&ユニバーサルスポーツ体験 延べ参加者数 66人）
（子育て世代のつながりづくり 参加者数 13人）
（高齢者と子どものつながりづくり 参加者数 13人）
- 福祉に関する教育への協力
 - ・授業等への職員派遣（延べ学校数 11校）
 - ・福祉体験機器の貸し出し（延べ貸出学校数 29校）
- 福祉教育サポーターの養成（修了者数8人）

在宅福祉サービスの提供

- 居宅介護支援事業（延べ利用者数 1,864人）
- 福祉機器の貸出事業（延べ貸出件数 85件）
- 福祉車両の貸出事業（延べ貸出件数 82件）

通所施設の運営

- 発達支援センター「発達教室もも」事業（児童発達支援）（延べ利用児数 3,356人）
- 発達支援センター「相談室もも」事業（障害児相談支援・ことばと発達に関する相談）（延べ外来相談件数 551件）
- 児童センター事業（延べ利用者数 18,455人）
- 地域子育て支援拠点事業「はっぴーサロン」（延べ利用者数 11,626人）

令和5年度

羽島市社会福祉協

市民の皆様からの会費や寄付金、

資金収支計算書

(自) 令和5年4月1日 (至) 令和6年3月31日 (単位: 円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
事業活動による収支	収入			
	会費収入	13,380,000	13,559,800	△ 179,800
	寄附金収入	501,000	600,975	△ 99,975
	経常経費補助金収入	27,116,000	26,961,650	154,350
	受託金収入	5,601,000	4,933,000	668,000
	事業収入	242,000	276,050	△ 34,050
	負担金収入	601,000	424,150	176,850
	介護保険事業収入	105,827,000	104,399,810	1,427,190
	児童福祉事業収入	16,851,000	16,890,900	△ 39,900
	障害福祉サービス等事業収入	47,938,000	52,005,280	△ 4,067,280
	受取利息配当金収入	15,000	8,422	6,578
	その他の収入	11,967,000	12,025,432	△ 58,432
	事業活動収入計(1)	230,039,000	232,085,469	△ 2,046,469
	支出			
	人件費支出	196,089,000	174,616,892	21,472,108
	事業費支出	8,477,000	5,468,611	3,008,389
	事務費支出	43,091,000	33,862,849	9,228,151
助成金支出	14,149,000	12,785,376	1,363,624	
負担金支出	68,000	17,000	51,000	
支払利息支出	7,000	6,467	533	
その他の支出	328,000	301,720	26,280	
法人税、住民税及び事業税支出	1,690,000	1,618,000	72,000	
事業活動支出計(2)	263,899,000	228,676,915	35,222,085	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△ 33,860,000	3,408,554	△ 37,268,554	
施設整備等による収支	収入			
	施設整備等収入計(4)	0	0	0
	支出			
	固定資産取得支出	2,983,000	2,451,350	531,650
	ファイナンス・リース債務の返済支出	879,000	878,701	299
施設整備等支出計(5)	3,862,000	3,330,051	531,949	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 3,862,000	△ 3,330,051	△ 531,949	
その他の活動による収支	収入			
	積立資産取崩収入	22,677,000	12,681,409	9,995,591
	その他の活動による収入	13,913,000	13,911,540	1,460
	その他の活動収入計(7)	36,590,000	26,592,949	9,997,051
	支出			
	積立資産支出	2,226,000	1,894,215	331,785
	その他の活動による支出	6,956,000	5,847,720	1,108,280
	その他の活動支出計(8)	9,182,000	7,741,935	1,440,065
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	27,408,000	18,851,014	8,556,986
	予備費支出(10)	2,600,000	0	2,600,000
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△ 12,914,000	18,929,517	△ 31,843,517	
前期末支払資金残高(12)	102,605,000	102,608,286	△ 3,286	
当期末支払資金残高(11)+(12)	89,691,000	121,537,803	△ 31,846,803	

事業活動計算書

(自) 令和5年4月1日 (至) 令和6年3月31日 (単位: 円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収入			
	会費収益	13,559,800	13,572,710	△ 12,910
	寄附金収益	600,975	694,130	△ 93,155
	経常経費補助金収益	26,961,650	25,941,991	1,019,659
	受託金収益	4,933,000	5,509,000	△ 576,000
	事業収益	276,050	231,400	44,650
	負担金収益	424,150	447,700	△ 23,550
	介護保険事業収益	104,399,810	97,790,218	6,609,592
	児童福祉事業収益	16,890,900	17,767,100	△ 876,200
	障害福祉サービス等事業収益	52,005,280	52,486,270	△ 480,990
	その他の収益	5,921,182	0	5,921,182
	サービス活動収益計(1)	225,972,797	214,440,519	11,532,278
	費用			
	人件費	166,268,341	163,574,989	2,693,352
	事業費	5,468,611	5,108,870	359,741
	事務費	33,862,849	29,387,003	4,475,846
	助成金費用	12,785,376	12,017,688	767,688
負担金費用	17,000	67,000	△ 50,000	
減価償却費	1,776,772	2,733,467	△ 956,695	
国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 51,613	△ 51,613	0	
その他の費用	684,796	279,770	405,026	
サービス活動費用計(2)	220,812,132	213,117,174	7,694,958	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	5,160,665	1,323,345	3,837,320	
サービス活動外増減の部	収益			
	受取利息配当金収益	8,422	10,486	△ 2,064
	その他のサービス活動外収益	6,104,250	901,000	5,203,250
	サービス活動外収益計(4)	6,112,672	911,486	5,201,186
	費用			
	支払利息	6,467	18,295	△ 11,828
	サービス活動外費用計(5)	6,467	18,295	△ 11,828
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	6,106,205	893,191	5,213,014
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	11,266,870	2,216,536	9,050,334
	特別増減の部	収益		
特別収益計(8)		0	0	0
費用				
固定資産売却損・処分損		855,360	1	855,359
特別費用計(9)		855,360	1	855,359
特別増減差額(10)=(8)-(9)	△ 855,360	△ 1	△ 855,359	
税引前当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	10,411,510	2,216,535	8,194,975	
法人税、住民税及び事業税(12)	1,618,000	1,177,000	441,000	
法人税等調整額(13)	0	0	0	
当期活動増減差額(14)=(11)-(12)-(13)	8,793,510	1,039,535	7,753,975	
繰越活動増減差額の部	繰越活動増減差額(15)	92,359,357	81,319,822	11,039,535
	当期末繰越活動増減差額(16)=(14)+(15)	101,152,867	82,359,357	18,793,510
	基金/基本金取崩額(17)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(18)	10,000,000	10,000,000	0
	その他の積立金積立額(19)	0	0	0
	次期繰越活動増減差額(20)=(16)+(17)+(18)-(19)	111,152,867	92,359,357	18,793,510

貸借対照表 令和6年3月31日現在

(単位: 円)

資産の部				負債の部			
勘定科目	当年度末	前年度末	増減	勘定科目	当年度末	前年度末	増減
流動資産	151,415,986	111,330,481	40,085,505	流動負債	39,541,209	15,511,015	24,030,194
現金預金	91,316,317	79,766,177	11,550,140	事業未払金	3,821,271	3,222,847	598,424
預金	91,316,317	79,766,177	11,550,140	1年以内返済予定リース債務	0	878,701	△ 878,701
事業未収金	38,839,953	29,909,907	8,930,046	未払費用	24,205,932	4,159,498	20,046,434
未収金	20,276,942	615,250	19,661,692	預り金	61,398	0	61,398
前払金	884,205	990,416	△ 106,211	職員預り金	92,032	90,750	1,282
前払費用	98,569	48,731	49,838	前受金	79,550	72,100	7,450
固定資産	232,683,223	252,098,095	△ 19,414,872	賞与引当金	9,663,026	5,910,119	3,752,907
基本財産	1,000,000	1,000,000	0	未払法人税等	1,618,000	1,177,000	441,000
定期預金	1,000,000	1,000,000	0	固定負債	58,049,617	70,151,075	△ 12,101,458
その他の固定資産	231,683,223	251,098,095	△ 19,414,872	退職給付引当金	58,049,617	70,151,075	△ 12,101,458
車輛運搬具	242,463	633,712	△ 391,249	負債の部合計	97,590,826	85,662,090	11,928,736
器具及び備品	3,914,255	2,997,863	916,392	純資産の部			
有形リース資産	0	855,360	△ 855,360	基本金	100,000	100,000	0
ソフトウェア	149,435	0	149,435	国庫補助金等特別積立金	255,516	307,129	△ 51,613
退職手当積立基金預け金	39,790,880	47,854,700	△ 8,063,820	その他の積立金	175,000,000	185,000,000	△ 10,000,000
退職給付引当資産	12,586,190	13,756,460	△ 1,170,270	備品等購入積立金	26,500,000	26,500,000	0
積立資産	175,000,000	185,000,000	△ 10,000,000	財政調整積立金	127,500,000	137,500,000	△ 10,000,000
備品等購入積立資産	26,500,000	26,500,000	0	災害対策積立金	21,000,000	21,000,000	0
財政調整積立資産	127,500,000	137,500,000	△ 10,000,000	次期繰越活動増減差額	111,152,867	92,359,357	18,793,510
災害対策積立資産	21,000,000	21,000,000	0	(うち当期活動増減差額)	8,793,510	1,039,535	7,753,975
資産の部合計	384,099,209	363,428,576	20,670,633	純資産の部合計	286,508,383	277,766,486	8,741,897
				負債及び純資産の部合計	384,099,209	363,428,576	20,670,633

第46回 羽島市社会福祉大会

日時

10月5日(土)

13時～15時30分

会場

不二羽島文化センター
みのぎくホール



福祉講演

講師：成田 真由美さん
(パラリンピック水泳選手 金メダリスト)

テーマ：「自分の可能性を求めて～乗り越える力～」

※申込方法等の詳細は、9月号でお知らせします。



介護予防ボランティア 養成講座

地域における介護予防の拠点（通いの場）づくりの必要性や効果的な指導方法などを学びます。

開催日 9月11日～10月30日の
毎週水曜日（全8回）

時間 13:30～15:30
（8回のうち2回は13:00～15:00）

会場 羽島市民会館1階 第1会議室 ほか

対象 今後の「通いの場」の設置に向けた話し合いや、担い手として運営に携われる人

参加費 無料

定員 15人（申込順）

申込締切 9月4日（水）



お申し込み・
お問い合わせ先

羽島市社会福祉協議会
☎391-0631

羽島市社会福祉協議会 職員募集



①介護支援専門員【嘱託職員】

介護支援専門員資格及び自動車運転免許を有する人

②事務職員【嘱託職員】

自動車運転免許を有する人

③総合事務職【正規職員】（令和7年4月1日採用）

平成7年4月2日以降に生まれた大学卒業以上（令和7年3月卒業見込みを含む）の学歴を有し、社会福祉士（取得見込み可）及び自動車運転免許を有する人



※詳細は本会ホームページをご覧ください。

お申し込み・
お問い合わせ先

羽島市社会福祉協議会 ☎391-0631



羽島市福祉ふれあい会館 案内

- 4F 羽島市児童センター
- 3F 羽島市発達支援センター
発達教室もも・相談室もも
- 2F 地域福祉活動センター
- 1F 羽島市社会福祉協議会事務局
羽島市福祉ボランティアセンター
羽島市成年後見支援センター
羽島市地域包括支援センター
ふれあい介護支援センター

（4月11日から6月10日まで）
匿名3件

◆本会への寄付

ありがとう！
あったかハート

